

(1) 事業の概要等

事業番号	B1501-4
実施計画事業	
実施計画事業以外の事業	○

令和4年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	子育て短期支援事業					担当部			こども未来部		
	事業期間	平成6年度	～	令和6年度以降		担当課			子育て世代包括支援センター			
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	分野別計画編	基本施策	15	展開方向	1	担当係			こども家庭係		
	予算区分	一般会計	款	3	項	3	目	2	大	3	中	3
	根拠法令・個別計画	小牧市子育て支援短期利用事業実施要綱					事業種別			一般事業		
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	○児童の保護者が病気やその他の理由により、家庭における児童の養育が困難になった場合に、当該児童を乳児院または養護施設において一時的(7日間程度)に養育することにより、当該家庭の福祉の向上を図ることを目的とする。										
	対象 (何・誰を対象に)	一時的に養育困難となった市内に居住する18歳未満の児童										
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	○乳児院(2歳未満)2ヶ所・児童養護施設(2歳以上)3ヶ所と委託契約。 乳児院: 竜陽園(小牧市) さくらんぼ(犬山市) 児童養護施設: 溢愛館(犬山市) 子どもの家ともいき(一宮市) 照光愛育園(一宮市) 令和3年度決算額 19節 扶助費: 40千円 令和4年度当初予算 19節 扶助費: 345千円										
受益者負担	有	○子育て支援短期利用手数料の細目料金による ※1日あたりの金額 生活保護世帯及び災害、疾病その他特別の事情により生計が著しく困難であると認められる世帯 2歳未満児: 0円、2歳以上児: 0円 前年度分市町村民税非課税世帯 2歳未満児: 1,100円、2歳以上児: 1,100円 上記以外の世帯 2歳未満児: 5,400円、2歳以上児: 2,800円 受益者負担総額(R3): 19,600円										

(2) 事業費

事業費	項目	単位等	H30	R1	R2	R3	R4
			直接経費	財源	千円	0	0
	一般財源	千円	0	0	12	14	
	国・県支出金	千円	0	0	22	26	
	その他	千円					
	計(A)	千円	0	0	34	40	
	対前年比	%	—	—	—	17	
	予算額	千円	345	345	345	345	345
人件費	正規職員	人					
	正規職員(平均賃金)	千円	0	0	0	0	
	その他職員	人					
	その他職員(時給×時間)	千円					
	計(B)	千円	0	0	0	0	
事業費合計(C=A+B)		千円	0	0	34	40	

(3)業績

展開方向における指標の推移			基本施策	15	展開方向		1
指標名	単位	方向性	基準値	R1	R2	R3	R4
1		-					
2							
3							

指標ほか		単位		H30	R1	R2	R3	R4
成果指標	委託施設数	箇所	目標	-	-	-	-	-
			実績	2	2	2	5	
活動指標	利用実人員	人	目標	-	-	-	-	-
			実績	0	0	1	3	
活動指標	利用延べ日数	日	目標	-	-	-	-	-
			実績	0	0	6	9	
単 事業 あたり	受益者数(a)		人	0	0	1	3	
	受益者あたり事業費 (=C/a)		円	-	-	34,000	13,333	

(4)事業の評価

事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの		
事業の 評価	事業の達成状況と課題	施設が空いておらず、希望者に確実に利用してもらうことが難しい状況であったが、令和3年度に新たに3施設と新たに委託契約したことで、利用の幅が広がり利用に繋げることができたため、利用者が増加した。しかしながら、乳児院は県内4ヶ所しかなく、2歳児未満の短期入所については、依然利用が難しい状況にある。		
	今後の実施内容	児童虐待の防止の観点から、必要に応じて短期支援事業を案内し、利用促進に繋げる。2歳児未満については、乳児院と調整しつつ、児童相談センターにおける一時保護も視野にいれて支援していく。		
事務事業 評価による額	千円	節	細節	細々節